

### 冬の交通安全運動

11月15日～11月24日



冬の交通安全運動が11月15日から始まります。これからの時期は、根雪になるまで降ってはとけてを繰り返す、ブラックアイスバーンなど路面状況が悪くなります。峠など山間部を走行するときには、前もって冬タイヤにはきかえ、時間に余裕をもった運転計画をたてましょう。また、降雪時には視界が悪くなり歩行者や対向車の発見が遅れます。スピードダウンとシートベルト着用で安全運転をこころがけましょう。

### セーフティロード☆サロマ

- ▼STOP ザ交通事故  
左右見て  
車がないか  
たしかめよう  
石川 夏帆
- ▼交通事故発生状況  
(平成24年9月末現在)  
発生 2件(4件)  
死亡 0人(±0人)  
傷者 2人(4人)  
( )内は前年比
- ▼交通安全事故ゼロ運動  
365日(10/22現在)



あなたも参加！デイライト運動！



冬道では、普段かよいなれた道でも、少しの油断が大きな事故につながることもあります。道路の状況を考えて運転しましょう。

#### ◆冬道の運転テクニック

##### ①発進操作

MT車はセカンドギアでエンジン回転数1,000～1,500回転で徐々にクラッチを戻し、静かにつなぐ。  
AT車は、クリーブ現象を利用して発進し、動き出してからゆっくりと加速する。

##### ②加速

急な加速は空転やスキッドをまねき大変危険。徐々に加速し、状況にあわせた速度で走りが安定するまで一定に保つ。急な加速で蛇行してしまったら、絶対にブレーキは踏まず、アクセルをすぐに戻す。

##### ③ブレーキ

タイヤロック寸前ぐらいを意識し、ブレーキの踏込を半分程度に加減して減速。タイヤは最後まで転がして止める。

#### ◆ABSの過信は禁物

ABS機能は振動に負けずしっかりと踏み続けなければ効果が発揮されません。また、アイスバーンでは制動距離が長くなる場合が多いので、車間距離や走行速度には十分注意!! もし、止まれずにハンドル操作で回避する場合は、ブレーキをはなして作動を解除してからハンドルをきりましょう。

### 佐呂間高校吹奏楽局 東日本学校吹奏楽大会出場!!

佐呂間高校吹奏楽局が、26年ぶりの出場となった道コンクールで金賞を受賞し、10月13日から青森県八戸市で開催された「第12回東日本学校吹奏楽大会」に出場しました。

大会では、道コンクールで金賞を受賞したバルトクの「ルーマニア民俗舞曲」を演奏しました。8人という少人数ながら、息のあった自分たちらしい演奏で力強さと繊細さを奏で、みごと銀賞を受賞しました。

佐呂間高校吹奏楽局は、11月18日に町民センターで行われるミュージックフェスティバルにも参加する予定です。皆さんもこの機会に、素晴らしい演奏を聴きにきてください。



写真左上から:宮内美奈(クラリネット)、伊東瞳(チューバ)、堀江健太(パーカッション)、梅田和弥(コントラバス)、石川慎也(パーカッション)、目を瞑ってしまった顧問の西岡教諭、左下から:森袖乃(頼もしい経験者の新入部員)、弘内楓(クラリネット)、宮崎涼匡局長(パーカッション)、荒谷流唯(ユーフォニアム)



写真上: (株)トップファーム  
写真右: (株)サロマ農機車輛センター



遠軽地区広域組合消防本部が消防団に積極的に協力している事業所として認定する、消防団協力事業所に(株)トップファーム、(株)サロマ農機車輛センターの2事業所が新たに認定されました。表示証は、10月2日遠軽地区広域組合本部消防長から両事業所に交付されました。

消防団協力事業所  
新たに2事業所が認定!!

### 佐呂間の味覚がいっぱい!! 「サロマ大収穫祭」

「サロマ大収穫祭」が今年も例年より少し早い、9月30日に開催されました。

恒例となったホタテの販売やJAサロマ牛など今年も佐呂間の味覚がたくさん販売されました。会場では、ラジオの公開録音とライブなども行われ、来場者数約6000人と大盛況でした。



佐呂間漁協のホタテの浜焼きや、佐呂間農協の牛肉は今年も早々に売り切れる人気ぶり。会場は佐呂間の味覚を楽しむ人でにぎわいました。

